

近藤嘉宏 & レグルス・クアルテット

室内楽ホールで聴く、ブラームスとショパンのピアノ協奏曲



2026.

3.10[火]

19:00開演

(18:30開場)

Hakuju Hall

全席指定 ¥5,500(税込) 先行発売 2025年11月8日[土]／一般発売 2025年11月15日[土]

[チケットお申し込み] Hakuju Hallチケットセンター 03-5478-8700(11:00~17:00 火~金 ※祝日・休館日を除く)
オンラインチケット予約 <https://hakujuhall.jp> ●ローソンチケット <https://l-tike.com/> ●イープラス <https://eplus.jp/>

主催 = Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所 後援 = 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ビティナ)

近藤嘉宏 & レグルス・クアルテット

ショパンのピアノ協奏曲の室内楽版は、今では実演の機会も増え、多くの人に親しまれています。本日の公演では、まず前半にショパンのピアノ協奏曲の第1番をピアノ六重奏版でお聴きいただきます。そして後半には、ほぼ実演に接する機会がないと言ってよい、ブラームスのピアノ協奏曲第1番のピアノ六重奏版をお聴きいただきます。

ブラームスのピアノ協奏曲の六重奏版を演奏することになった経緯を簡単にお話したいと思います。2018年11月に、イタリアの作曲家パオロ・カンパニーニさんから、突然メッセージをいただいたのです。私の演奏動画をネットでご覧になり、大変感激して下さったとのことで、ご自身はイタリアで室内楽の音楽祭を手がけておられ、その音楽祭では規模の大きな作品を室内楽に編曲して演奏するのが特色だそうで、カンパニーニさんは編曲に携わっており、その楽譜を送るのでよかったです。この時送っていただいた数多くの楽譜の中で、私が最も興味をそそられたのが、ブラームスの協奏曲第1番でした。昨年、新宿のガルパホールにおいて、この作品を日本初演する機会があり、その際に楽譜に細かい修正を施し、完成度の高い版が出来上がりました。本日はこの改訂版(平井秀明さんによる改訂)を使用して演奏します。

19世紀の中頃までは、交響的な作品を室内楽版で演奏するのは、それほど珍しいことではありませんでした。実際に多くの楽譜が残されていますし、ショパンも自身の協奏曲を室内楽版で演奏しています。大ホールでの演奏が恒常化していくにつれ、室内楽版の需要も薄れていったと思われますが、実際のところ室内楽版を用いて小ホールやサロンなどで演奏すると、各々の音が明確に聴き取れて、楽曲の成り立ちがつまびらかになります。その分、音楽に細やかなディテールと多彩な変化を内包させることができ、それによって作品のさらなる魅力が浮き彫りになります。

私は、サロンや小ホールのような親密な空間で、音楽をよりディープに、細部まで楽しむという流れが、愛好家を中心に今後は増えていくのではないかと考えています。本日の公演は、そのサジェスションとしても意義深いのではないのでしょうか。

近藤嘉宏

近藤嘉宏(ピアノ) Yoshihiro Kondo, piano

桐朋学園大学を首席卒業。1987年日本音楽コンクール第2位。ミュンヘン国立音楽大学にてG.オピッツのもと研鑽を積む。95年に国内正式デビュー。05年には10周年を記念しサントリーホールとザ・シンフォニーホール、06年にはウィーン・ムジークフェライン・ブラームスザールにおいてリサイタル。25年30周年を迎えた。繊細な感性から紡ぎ出される色彩豊かな美音としなやかな音楽性を持ち味に、着実に巨匠への道を歩んでいる。



レグルス・クアルテット(弦楽四重奏) Regulus Quartet, Strings Quartet

2020年結成。第6期サントリーホール室内楽アカデミー、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、プロジェクトQ・第17章〜第19章マスタークラス、第41回、第43回霧島国際音楽祭マスタークラス、ウェールズアカデミーを受講。第43回霧島国際音楽祭賞、堤剛音楽監督賞を受賞。松尾学術振興財団より第31回松尾音楽助成(奨励)を受ける。ヴィオラスペース、富山室内楽フェスティバルなどに出演。

吉江美桜(ヴァイオリン) Mio Yoshie, violin

第12回東京音楽コンクール 弦楽部門 第3位。第84回日本音楽コンクール 第3位。2019年、24年エリザベート王妃国際音楽コンクールセミファイナリスト。桐朋学園大学ヴァイオリン科を首席で卒業後、同大学ソリスト・ディプロマ・コースを最優秀の成績で修了。東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、バシフィックフィルハーモニー管弦楽団などと共演。これまでに石川杉子、清水涼子、漆原朝子、神谷美千子、原田幸一郎の各氏に師事。



東條太河(ヴァイオリン) Taiga Tojo, violin

ザルツブルクモーツァルトウム音楽大学留学を経て、メニューイン青少年国際ヴァイオリンコンクール第3位。日本音楽コンクール入選。東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団等と共演。現在、NHK交響楽団第一ヴァイオリン奏者。



山本周(ヴィオラ) Shu Yamamoto, viola

桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)、桐朋学園大学を経て同研究科修了。室内楽、オーケストラ奏者として武生国際音楽祭、東京・春・音楽祭や宮崎国際音楽祭などに出演。また首席奏者としてオーケストラ・アンサンブル金沢などに客演。ヴァイオリンを森川ちひろ、徳永二男、ヴィオラを佐々木亮、鈴木康浩の各氏に師事。サントリーホール室内楽アカデミー第4期〜第6期フェロー。



矢部優典(チェロ) Yusuke Yabe, violoncello

8歳よりチェロを始め毛利伯郎氏に師事。第86回日本音楽コンクールチェロ部門第2位及びE.ナカミチ賞受賞。第69回全日本学生音楽コンクール高校の部第1位及び日本放送協会賞受賞。桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマ・コース修了。2023年CHANEL Pygmalion Days 参加アーティスト。25年1月よりNHK交響楽団チェロ奏者。



森田麻友美(コントラバス) Mayumi Morita, contrabass

八王子生まれ。2歳からバイオリンを始める。国立音楽大学附属高校を経て桐朋学園大学にて西田直文氏に師事。第86回読売新聞社主催新人演奏会に出演。桐朋学園大学院修士課程を1期生で修了。新日本フィルハーモニー交響楽団フォアシェビラー契約団員を経て現在、日本フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。



HAKUJU

株式会社 白寿生科学研究所は、音楽を通じて“ゆとりある精神”を実現する場を提供いたします

BEYOND
100年
HAKUJU
ハクジュを超えて、百寿。



**LINE 公式アカウント**
友だち追加はこちら!


《LINEお友だち限定》 先行発売日よりオンラインでご購入いただけるほか、主催公演情報をいち早くお届けいたします。

HAKUJU HALL 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5 Tel.03-5478-8867

交通 電車…代々木公園駅(千代田線)出口1より徒歩5分 代々木八幡駅(小田急線)南口より徒歩5分
バス…「富ヶ谷」バス停下車 徒歩1分(渋谷駅西口バスターミナルより10分) *渋谷63(中野行) 渋谷64(中野行) 渋谷66(阿佐ヶ谷行) 渋谷69(笹塚循環)

[ご購入時の留意点] ●一度ご予約・ご購入いただいたチケットの変更、キャンセルはできません。また、公演中止の場合を除き、出演者・曲目・曲順の変更及びお客様のご都合によるチケットの払い戻しはいたしかねます。 ●最後列Q列はリクライニング席となります(チケット料金は変わりません)。 ●未就学児の入場はご遠慮ください。 ●車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。 ●ホールに駐車場はございません。